

栃木県立美術館開館50周年記念

# 印象派との出会い

2022年10月22日(土)-12月25日(日)

—フランス絵画の100年 ひろしま美術館コレクション

Encounters with Impressionism: From the Hiroshima Museum of Art Collection

栃木県立美術館

No.	音声ガイド	作家名	作品名	制作年	技法・素材	大きさ (cm)	
	▶ 0		プロローグ				
<b>第1章 自然と都市生活へのまなざし—ロマン派、写実主義、バルビゾン派、印象派</b>							
1		ウジェーヌ・ドラクロワ	墓地のアラブ人	1838年	油彩、カンヴァス	47.3×56.0	
2		ジャン=バティスト ・カミーユ・コロー	ポロメ諸島の浴女たち	1872年頃	油彩、カンヴァス	127.0×88.3	
3		ギュスターヴ・クールベ	雪の中の鹿のたたかい	1868年頃	油彩、カンヴァス	60.0×80.0	
4	▶ 1	ジャン=フランソワ・ミレー	羊の毛刈り	1862年	油彩、カンヴァス	59.5×73.0	
5			刈り入れ	1866-67年	パステル、カルトン	96.0×68.0	
6		浅井 忠	農夫帰路	1887年	油彩、カンヴァス	135.5×98.5	
7		ウジェーヌ・ブーダン	ポルドー風景	1874年	油彩、カンヴァス	48.5×74.0	
8		エドゥアール・マネ	バラ色のくつ (ベルト・モリゾ)	1872年	油彩、カンヴァス	46.4×32.5	
9		エドガー・ドガ	馬上の散策	1867-68年	油彩、カンヴァス	71.0×90.5	
10			浴槽の女	1891年頃	パステル、カルトン	71.5×71.0	
11		アルフレッド・シスレー	サン=マメス	1885年	油彩、カンヴァス	54.5×73.0	
12	▶ 3	クロード・モネ	セーヌ河の朝	1897年	油彩、カンヴァス	82.0×93.5	
13		カミーユ・ピサロ	ボン=ヌフ	1902年	油彩、カンヴァス	66.0×81.2	
14	▶ 2	黒田 清輝	白き着物を着せる西洋婦人	1892年	油彩、カンヴァス	79.5×43.6	
15		ピエール=オーギュスト	パリ、トリニテ広場	1875年頃	油彩、カンヴァス	65.3×54.2	
16	▶ 4	・ルノワール	パリの審判	1913-14年頃	油彩、カンヴァス	73.0×92.5	
17			勝利のヴィーナス	1913年	ブロンズ	59.5×32.5×24.5	
<b>第2章 表現の揺らぎと反発—ポスト印象派、新印象派、象徴主義</b>							
18	▶ 5	ポール・セザンヌ	曲がった木	1888-90年	油彩、カンヴァス	46.0×55.0	
19			座る農夫	1897年頃	油彩、カンヴァス	55.0×46.0	
20		ポール・ゴーギャン	ボア・ダムールの水車小屋の水浴	1886年	油彩、カンヴァス	60.0×73.0	
21			真珠のついた偶像	1892-93年	ブロンズ	22.8×12.5×11.0	
22		ジョルジュ・スーラ	村はずれ	1883年	油彩、板	15.6×24.9	
23		ポール・シニャック	ポルトリュエ、グールヴロ	1888年	油彩、カンヴァス	46.2×55.5	
24	▶ 6		パリ、ボン=ヌフ	1931年	油彩、カンヴァス	73.0×92.0	
25		岡 鹿之助	積雪	1935年	油彩、カンヴァス	80.5×100.0	
26		アンリ・ル・シダネル	ジェルプロワ、胸像	1902年	油彩、カンヴァス	73.0×92.0	栃木展のみ
27			離れ屋	1927年	油彩、カンヴァス	150.0×125.0	
28		オディロン・ルドン	ベガサス、岩上の馬	1907-10年頃	パステル、カルトン	80.7×65.0	熊本展のみ
29			青い花瓶の花	1912-14年頃	パステル、カルトン	78.0×53.8	栃木展のみ
<b>第3章 変貌する色とかたち—ナビ派、フォーヴィスム、キュビスム</b>							
30		ピエール・ボナール	白いコルサーージュの少女 (レイラ・クロード・アネ嬢)	1930年	油彩、カンヴァス	91.7×65.0	
31		エドゥアール・ヴェイヤール	アトリエの裸婦立像	1909年	デトランプ、紙	155.5×109.2	
32	▶ 7	アンリ・マティス	赤い室内の緑衣の女	1947年	油彩、カンヴァス	72.7×60.4	
33		ジョルジュ・ルオー	ピエロ	1937-38年	油彩、カンヴァス	99.8×65.1	
34		アルベール・マルケ	ボン=ヌフとサマリテヌ	1940年	油彩、カンヴァス	65.0×81.0	
35		キース・ファン・ドンゲン	ヴェネツィアの眺め	1921年	油彩、カンヴァス	91.9×69.8	
36		ラウル・デュフィ	エブソム、ダービーの行進	1930年	油彩、カンヴァス	70.7×130.5	
37		モーリス・ド・ヴラマンク	雪景色	1920年以降	油彩、カンヴァス	88.8×114.2	
38	▶ 8	佐伯 祐三	ロカション・ド・ヴォワチュール	1925年	油彩、カンヴァス	65.0×80.5	
39		アンドレ・ドラク	風景の中の裸婦	1925-26年	油彩、カンヴァス	97.0×116.0	
40		パブロ・ピカソ	女の半身像 (フェルナンド)	1909年	油彩、カンヴァス	93.0×74.0	熊本展のみ
41		フェルナン・レジェ	踊り (第1作)	1929年	油彩、カンヴァス	92.2×65.2	
42		ジョルジュ・ブラック	果物入れと果物	1935年	油彩、カンヴァス	43.3×73.0	

No.	音声ガイド	作家名	作品名	制作年	技法・素材	大きさ (cm)
<b>第4章 "洋画"をめぐる物語—日本における西洋絵画の受容と展開</b>						
43		黒田 清輝	洋燈と二児童	1891年	油彩、カンヴァス	100.4×81.0
44		岡田 三郎助	裸婦	1926年	デトランプ、カンヴァス	53.0×33.0
45		鹿子木 孟郎	月	制作年不詳	油彩、カンヴァス	72.5×99.7
46		南 薫造	春（フランス女性）	1909年頃	油彩、カンヴァス	67.0×50.3
47-1			音楽六題（ヴァイオリン）	1901-06年	水彩、紙	8.5×8.5
47-2			音楽六題（ピアノ）	1901-06年	水彩、紙	9.3×8.3
47-3			音楽六題（鼓）	1901-06年	水彩、紙	8.9×8.1
47-4		藤島 武二	音楽六題（琵琶）	1901-06年	水彩、紙	9.1×8.0
47-5			音楽六題（笛）	1901-06年	水彩、紙	9.3×8.3
47-6			音楽六題（三味線）	1901-06年	水彩、紙	7.1×8.2
48			日の出	1931年頃	油彩、カンヴァス	72.2×100.3
49		岸田 劉生	支那服を着た妹照子像	1921年	油彩、カンヴァス	53.0×45.3
50		小出 檜重	地球儀のある静物	1925年	油彩、カンヴァス	47.0×68.3
51		前田 寛治	赤い帽子	1925年	油彩、カンヴァス	116.7×80.4
52	9	安井 曾太郎	画室	1926年	油彩、カンヴァス	128.8×160.5
53	10	梅原 龍三郎	裸婦	1936年	油彩、カンヴァス	80.6×65.0
54		坂本 繁二郎	繫馬	1934年	油彩、カンヴァス	91.0×116.8

<b>第5章 芸術家の集まる街—エコール・ド・パリ</b>						
55	11	モーリス・ユトリロ	モンモランシーの通り	1912年頃	油彩、カンヴァス	58.6×79.7
56		マリー・ローランサン	メゾン・ムブレ	1912年	油彩、板	98.0×56.7
57			牝鹿と二人の女	1923年	油彩、カンヴァス	73.0×54.0
58		ジュール・パスキン	緑衣の女	1927年	油彩、カンヴァス	92.0×65.0
59		モイズ・キスリング	ルーマニアの女	1929年	油彩、カンヴァス	81.2×64.4
60	12		裸婦と猫	1923年	油彩、カンヴァス	55.5×100.5
61		レオナルド・フジタ	受胎告知	1927年	油彩、カンヴァス	150.0×100.0
62			三王礼拝	1927年	油彩、カンヴァス	150.0×100.0
63			十字架降下	1927年	油彩、カンヴァス	150.0×150.0
64		ハイム・スーティン	にしんと白い水差しのある静物	1922-23年頃	油彩、カンヴァス	65.0×54.0
65		マルク・シャガール	私のおばあちゃん	1928年	グワッシュ、紙	63.3×48.4
66			河のほとり	1973年	油彩、カンヴァス	81.0×100.0

13

エピローグ

本リストの番号は図録掲載番号であり、展示順とは必ずしも一致しない。

No.4はコクヨ株式会社所蔵、No.26は株式会社大和証券グループ本社所蔵。それ以外の作品は全て公益財団法人ひろしま美術館所蔵。